

平成 25 年度全国高等学校総合体育大会 (2013 未来をつなぐ北部九州総体)の開催が 大分県にもたらす経済波及効果について

平成 25 年 3 月 15 日(金)
大分県教育庁 全国高校総体推進局
大分県企画振興部 統計調査課

平成 25 年度全国高等学校総合体育大会（「2013 未来をつなぐ北部九州総体」）の開催が本県にもたらす経済波及効果（大分県開催競技分）について、以下のとおり推計を行った。

1 推計の対象

- ・大会参加者（選手、監督・コーチ、役員、観客等）の消費支出
- ・大会の運営費支出（平成 23 年度～平成 25 年度）

2 総支出額

- ・大会参加者の消費支出：42.1 億円
- ・大会の運営費支出：7.4 億円 …… 計：49.5 億円

3 経済波及効果

- ・大会参加者の消費支出がもたらす経済波及効果：56.3 億円
- ・大会運営費がもたらす経済波及効果：9.5 億円 …… 計：65.8 億円

大分県にもたらされる経済波及効果は、約 66 億円

（単位：百万円、倍）

	参加者の消費支出	運営費支出	計
総合効果…… (a = b + c + d)	5,629	948	6,577
直接効果…… (b)	3,707	636	4,343
第一次間接波及効果…… (c)	1,243	166	1,409
第二次間接波及効果…… (d)	678	147	825
波及倍率…… (a/b)	1.52	1.49	1.51

注：端数処理のため、内訳と計が一致しない場合がある。



【問い合わせ先】

平成 25 年度全国高等学校総合体育大会
大分県実行委員会事務局
(大分県教育庁全国高校総体推進局)
Tel. :097-506-5647(直通) Fax.:097-506-1812

大分県企画振興部 統計調査課 統計分析班
Tel. :097-506-2442(直通) Fax.:097-506-1727

注:

①直接効果:

大会参加者の消費及び大会運営費のうち、県内の財・サービスへの需要(県内における飲食や宿泊、大会運営にかかる県内への各種の発注)にあてられる額

②第一次間接波及効果:

①で発生した県内の財・サービスへの需要に必要な原材料(農産物、電力、ガス、各種サービス等)の生産が生産をよんで、県内の各産業の生産が誘発される効果

③第二次間接波及効果

①と②で発生した雇用者所得が消費(買物、外食、旅行等)にあてられることで、さらに生産が誘発される効果

(参考)推計の考え方

1. 大会参加者(選手、監督・コーチ、役員、観客等)の消費支出

消費支出額 = 大会参加者数(延べ数) × 一人一日あたり消費単価

(1) 大会参加者数(延べ数)

「2012 北信越かがやき総体」及び「2011 熱戦再来北東北総体」の参加者数等から推計(参加者の内訳:選手、監督・コーチ、役員、補助員、視察員、報道機関、観客)

(2) 一人一日あたり消費単価

・本県から「2012 北信越かがやき総体」に参加した選手、監督・コーチ、役員を対象に実施した「全国高校総体参加者の消費に関するアンケート調査」結果

及び

・観光庁「共通基準による観光入込客統計」による観光消費額単価(平成22年7-9月値)

から推計

注:平成23年の観光消費額は、同年3月に発生した東日本大震災の影響により平年と異なると考えられることから、平成22年値を用いた。

2. 大会の運営費支出(平成23年度~平成25年度)

大会事前準備、運営にかかる平成23年度~平成25年度予算額

3. 経済波及効果

上記1、2で求めた消費支出額、運営費支出額と「平成17年(2005年)大分県産業連関表」を用いて産業連関分析を行い、経済波及効果の推計を行った。